

日付	分野	商業・工業
4月28日	ご意見	エゴマの五平餅が、たんなる甘い味噌にかわるのを見て見ぬふりをするのが、高山市の行政をあずかる人なの？ 高山市をバカにしてるね エゴマがたかい でも文化を守ってほしい 甘い味噌 そこらじゅうにある 高山愛がない？ 知恵がない？ 知恵がない？エゴマを守って欲しい
	回答	飛騨地方では、古くから「えごま(あぶらえ)」を使った五平餅が親しまれており、市内でも多くの店舗で「あぶらえだれ」の五平餅が提供されています。 一方で、えごまを使わないたれを提供する店舗もあり、それぞれが工夫を凝らした独自の味を提供しています。こうした多様な商品展開は、消費者の選択肢を広げるものと考えています。 なお、市では飛騨地域再生協議会を介した助成などを通じてあぶらえの生産振興や活用促進に取り組んでいます。 今後も、地域特産物としてのあぶらえの振興に努めるとともに、今回の五平餅に関するご意見も参考にしていきます。この度は貴重なご意見ありがとうございました。
6月13日	ご意見	観光客向けでは無く市民向けに飲食店(チェーン店)をもっと増やして欲しいです。 子供連れとなると気軽に行ける飲食店が少ないし激辛ラーメンが食べられるなどパンチの効いたお店があってもいいと思いました。
	回答	WEBご意見箱より飲食店についてのご提案をいただきありがとうございました。 現在、市内には国内外から多くの観光客にお越しいただいていることもあり、他の同じ人口規模の自治体と比較してもかなり多くの飲食店が立地しています。 しかし、飲食店の出店については、民間事業者が採算性や人材確保、既存事業者との競合の状況などを総合的に判断し行われるもので、行政が特定の業態や店舗を選択・誘導することは難しいと考えております。 そのため、市内の飲食店の充実が一層図られるよう、引き続き多くの人にとって魅力を感じていただけるまちづくりを進めてまいります。 また、市内には飲食店の起業を目指される方も多くおられますので、そういった方々に、今回いただいた「こども連れで気軽に行ける飲食店が少ない」「激辛ラーメンなど、パンチの効いたお店があってもいい」というご意見があることをお伝えしたいと考えております。